第１回臨時会

平成23年第１回砂川市議会臨時会は、１月31日に招集され、同日閉会しました。

今臨時会は、平成22年度砂川市一般会計補正予算（きめ細かな交付金、住民生活に光をそそぐ交付金及び子宮頸がん等のワクチン接種事業）が審議されました。

内容は、空知太小学校暖房機改修工事、南７丁目通り改良舗装工事、児童虐待防止などの啓発パンフレット等購入、各老人憩の家の消防設備修繕、障害児保育用備品購入、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種にかかわる経費が主なものです。

各事業の補正予算総額６千955万円に２名の議員からの質疑後、簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

心よりお見舞い申し上げます

３月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で亡くなられた多くの方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様のご心中、ご苦労をお察し申し上げ、心よりお見舞いを申し上げます。

この度の事態は、我が国の経済社会全体を揺るがすような未曾有の危機であり、我々市議会議員も一人ひとりがこの状況を自らのことと受け止め、斟酌してまいりました。

被災された皆様の日常生活の再興及び被災地のくれぐれも早い復興を切願いたします。

砂川市議会

市民の声

議会を傍聴して

川下　麻美

先日、市議会で幼稚園奨励費補助金について、質問に出るとのことで傍聴に7名参加し、中には９ヶ月と２歳のお子さんも一緒に傍聴しました。初めてこのような場に出席させてもらい、テレビで見たような光景が…。

砂川市の色々な問題がこのような形で話し合われているんだなと思いました。

市民の気持ちになり堂々と質問している議員さんもいました。私たちが聞きに行った問題までは昼をまたいでしまいましたが、午後からの傍聴では、幼稚園奨励費補助金の額が他の市町より戻ってくる金額が少ないため、砂川市も金額を少し上げることはできないか…と。

これから、この問題をすぐにとはいかないが話し合いで進めていける方向になるよう期待したいところです。

傍聴してみませんか？

本会議はいつでも、どなたでも傍聴できます。
市民生活に直結した問題が審議されています。
市政を知るためにも、議場で傍聴されると、より議会が身近に感じられると思います。
ぜひお越しください。
傍聴席は50席用意しています。
詳しくは、議会事務局（☎54-2121・内線342）へお問い合わせください。
また、次回定例会は６月に開かれます。

編集後記

平成23年第１回定例会を終え、編集委員会も今回の発行で改選を迎えることになりました。

砂川市議会は、常に議会改革に取り組んでいます。それに伴い、議会だよりも市民の皆さんに、より親しまれる紙面作りに努めてきました。

一般質問が一問一答になったことから掲載様式を大幅に変更し、常任委員会のコーナーも新設しました。

次号からは改選後の新しい編集委員会での発行となりますが、より一層充実した議会だよりが作られると思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。（小黒）

議会広報編集委員会
委員長　一ノ瀬　弘昭
委員　尾崎　静夫
委員　土田　政己
委員　小黒　弘
委員　増田　吉章
委員　吉浦　やす子

※市議会だよりは資源保護のため再生紙と大豆インキを使用しています。